

参加
無料

「当事者視点で語る

パソコン・スマートフォンの操作の実際」

西部図書館では、文字を読むのが遅い、読み飛ばしや読み間違いが多い、目や身体が不自由など、活字による読書が困難な人に向けて、耳で聞いて読書に親しんでもらえるよう、毎年、当講座を開催しています。

今回は、電子書籍を自動的に読み上げるパソコン・スマートフォンの機能や、音声で操作できるAIスピーカー等の活用法を、当事者視点で紹介します。また、マルチメディアデジター等の県立図書館で利用できる読書支援機器や障害者サービス用資料も併せて紹介します。

- 日時 平成31年1月23日（水）午後1時30分～4時30分
- 会場 千葉県立西部図書館 研修室
- 対象 活字による読書が困難な県民とその支援者、
障害者サービスに関心のある県民等 40名程度（先着順）
- 講師 山賀 信行 氏（特定非営利活動法人スラッシュ副代表）
- 申込方法 来館、電話、FAX又は電子メールでお申し込みください。
平成30年12月1日（土）から受付開始します。
電話：047-388-4082
FAX：047-384-1371
電子メール：wlib-kouza@mz.pref.chiba.lg.jp

- ・手話通訳、車いす使用など配慮が必要な方は、申込時にご相談ください。
なお、ご希望に沿えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・電子メールで申し込む際は、件名に「読書支援機器活用講座」、
本文に氏名と電話番号をご記入ください。
- ・本件に関する個人情報は、当講座開催に関する連絡に
必要が生じた場合にのみ使用します。

